#### 事業者ID 1029080

# 地球温暖化対策計画書

2019 年 7月 24日

(提出先) 横浜市長

住所 大阪府門真市大字門真1006番地

パナソニック株式会社 氏名 代表取締役社長 津賀 一宏

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例(以下「条例」という。) 第144条第1項の規定により、次の とおり提出します。

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

1 地球価吸化対象事業有等の概要									
事業者の名称 及び代表者の氏名	パナソ	ペナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏							
主たる事業所の 所在 地	大阪府	阪府門真市大字門真1006番地							
主たる事業の業種	大分類 E 製造業								
上に切ず未り未催	中分	分類	29 電	気機械器具勢	製造業				
	>	条例施	行規則()	以下「規則」	という。	)第89条第1項第1号認	亥当事業者		
		規則第89条第1項第2号該当事業者							
		□ 規則第89条第1項第3号該当事業者							
該 当 す る 事業者の要件		地球温	暖化対策	事業者以外の	事業者	(任意提出事業者)			
	原	油 レギー	換  算	5, 037	k 1	市内全事業所数	5	事業所	
	エネノ	ルギー	- 使 用 量	5, 051	K I	原油換算エネルギー使用 量が500k1以上の事業所数	2	事業所	
	自 動	車 0	つ 台 数		台				

### 2 計画期間

計	画	期	間	2019	年度 ~	2021	年度
---	---	---	---	------	------	------	----

#### 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針 3

- [基本方針] ・パナソニックグループの基本方針 CO2排出量の削減目標 ◆原単位平均1%以上の削減 ・・・ 省エネ法基準 【CNS社】
- ・CNS社は非製造拠点であり、主要なエネルギー使用設備は空調と照明となる。
- ・重点項目は ①事務所の業務効率化を図り、電力使用量を抑制する。②高効率機器/設備活用により、電力使用量を削減する。 【AM社】

・AM社 AS横浜ビル(2008年竣工)は、空調設備・照明設備は省エネタイプが既に導入済み。非製造拠点であり、主要なエネルギー使用設備は 空調と照明となる。エネルギー使用に関しては、車載分野の事業伸長に伴い今後も事業規模・内容も拡大が想定され、CO2排出量は増加する 見込みである。次の改善取組みにより改善を図る。

①事務所の業務効率化を図り、電力使用量を抑制する。②高効率機器/設備活用/効率運転化により、電力使用量を削減する。

## [主要なエネルギー使用設備の更新等の検討]

- ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備
- a) 空調関連設備、b) 変圧器 ②上記①の設備を選択した理由
- - エネルギー使用量の多い設備で改善効果が出やすいと想定されるため。高効率型機器の順次切替えのため。

## 公表の方法

~	ホームページ	アドレス	https://www.panasonic.com/jp/corporate/cns/environment.html
		閲覧場所	オートモーティブ社 品質保証センター 環境推進部
<b>✓</b>	窓口で閲覧	所在地	神奈川県横浜市都筑区佐江戸町600番地
		閲覧可能時間	14:00~17:00
	その他		

## 5の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況(第1号及び第2号該当事業者)

		特定温室效	め果ガス排出』	量	削減率		原単位	位		
基	準 年 度	基 礎 *1	9, 393	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	80. (	04 t-CO <sub>2</sub> /	千m2	
	(2018年度)	調整後 ※2	9, 148	t-CO <sub>2</sub>						
目	標 年 度	基礎	9, 276	t-CO <sub>2</sub>	1.2 %	目標原単位	79. (	04 t-CO <sub>2</sub> /	₹m2	
	(2021年度)	調整後	9, 276	t-CO <sub>2</sub>	·		削減	率 1.2	%	
	日の抑制に係る 『の設定の考え方		の切り替え、	新規導						

## 5の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況 (第3号該当事業者)

	特定温室郊	か果ガス排出量	削減率	原 単 位			
基 準 年 度	基 礎	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
(2018年度)	調整後 **3	t-CO <sub>2</sub>					
目 標 年 度	基 礎	t-CO <sub>2</sub>	%	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
(2021年度)	調整後 **3	t-CO <sub>2</sub>	%	自然从事证	減 率 %		
排 出 の 抑 制 に 係 る 目標の設定の考え方							

<sup>※1</sup> 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数(電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数)を使用すること。 ※2 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数(電気事業者から供給された電気の排出係数は調整後排出係数)を使用し、「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

6 クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 $[t-CO_2]$	備考
1			
2			
3			
4			
5			
	合計		

7		再が終り到底
7	設備の新設、	更新等の計画

7 設備の	新設、更新等の計画
	計画期間での実施予定 ○ 有 ● 無
照明設備	
	計画期間での実施予定 ○ 有 ● 無
再エネ設備	
	計画期間での実施予定 ● 有 ○ 無
上記以外	

# 8 次世代自動車の導入状況及び計画

計画期間での導入予定	○ 有 ● 無			
次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
計画期間での 導入予定台数[台]				
保有台数[台]				

(総括票) 9の1 重点対策の実施状況及び計画(第1号及び第2号該当事業者)(その1)

	重点対策	水(虎及い計画 (第15及)(第25該当事。 対策の内容	対象設備	対策状況及び計画(計画期間内) ①管理基準等の ②字板状況				備考
	里	NIK OF 14	/ 外以师	W1	官理基準等の 設定状況	(	②実施状況	νπ <i>~</i> ラ
		① 本社等が中心となり、支店等と連携し	/	•	整備済	•	実施済	
1	推進体制の整備	て、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
	, m	② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化 対策に関する計画立案、進捗確認等の会議		0	取組予定無	0	取組予定無	
		等を実施している。		0	非該当	0	非該当	
		① エネルギー種類別(電力、ガス、蒸気、	/	•	設定済	•	実施済	
2	エネルギー使用量の	圧縮空気等)の使用量の記録、保管等についての管理基準を設定している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
٥	把握	② ①の情報を元に、現状把握、過去との比較検証を実施している。	t /	0	取組予定無	0	取組予定無	
			/	0	非該当	0	非該当	
		① 事務用機器 (パーソナルコンピュータ、		•	設定済	•	実施済	
3	事務用機器の管理	プリンタ、コピー機、ファクシミリ等)の 待機電力削減の取組、省エネモード設定等	事務用機器	0	取組予定有	0	取組予定有	
	7-937/14/199 iii -> E	についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		0	取組予定無	0	取組予定無	
		<b>వ</b> .		0	非該当	0	非該当	
		① 受電端における力率は、95パーセント以		•	設定済	•	実施済	
4	受変電設備の力率の	上とすることを基準として進相コンデンサ 等を制御するように管理基準を設定してい	受変電設備	0	取組予定有	0	取組予定有	
•	管理	る。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	200.000	0	取組予定無	0	取組予定無	
		<b>వ</b> .		0	非該当	0	非該当	
		① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリ	間以上点灯す	•	設定済	•	実施済	
5	照明設備の管理			0	取組予定有	0	取組予定有	
	WANTER MILES BY	② 管理基準に基づいた運用を実施している。		0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
		① 空調を施す区画を限定し、外気条件変動		•	設定済	•	実施済	
6	空調設備の管理	等に応じた設備の運転時間、室温、湿度等についての管理基準を設定している。	空調設備	0	取組予定有	0	取組予定有	
		② 管理基準に基づいた運用を実施している。	- 上 門 以 加	0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
				•	設定済	•	実施済	
7	空調用冷凍機の管理	① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や圧力等についての管理基準を設定している。	空調用冷凍機	0	取組予定有	0	取組予定有	
		② 管理基準に基づいた運用を実施している。		0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
		① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動		•	設定済	•	実施済	
8	換気設備の管理	等に応じた換気量、運転時間等についての 管理基準を設定している。	換気設備	0	取組予定有	0	取組予定有	
	IN NEW MIN OF IT	② 管理基準に基づいた運用を実施している。	J. C. NIJA VIII	0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
		① 空調設備、換気設備のフィルターの点		•	設定済	•	実施済	
9	フィルターの清掃	検、清掃についての管理基準を設定している。	空調設備	0	取組予定有	0	取組予定有	
ľ	1 \ - \ \ - \ \ - \ \ \ \ \ \ \ \ \	② 管理基準に基づいた運用を実施している。	換気設備	0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
		① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をなく		0	設定済	0	実施済	
10	ボイラーの管理	し適正に運転するため、蒸気の圧力、温度 及び運転時間についての管理基準を設定し	ボイラー	0	取組予定有	0	取組予定有	
10	**・1/ */日本	ている。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		0	取組予定無	0	取組予定無	
L		<b>వ</b> .		•	非該当	•	非該当	

## 9の1 重点対策の実施状況及び計画(第1号及び第2号該当事業者) (その2)

				対	策状況及び計	画(記	計画期間内)	
	重点対策	対策の内容	対象設備	①管理基準等の 設定状況		②実施状況		備考
				0	設定済	0	実施済	
11	蒸気配管等の管理	① ボイラー設備の配管、バルブ等の保温及び断熱の維持、蒸気の漏えい、詰まりの防止等についての管理基準を設定している。	ボイラー	0	取組予定有	0	取組予定有	
11	然が明日もの日左	② 管理基準に基づいた運用を実施してい	M1 / —	0	取組予定無	0	取組予定無	
		る。		•	非該当	•	非該当	
		気比※以下になるよりな、空気比について		0	設定済	0	実施済	
12	燃焼設備の空気比管		ボイラー 工業炉	0	取組予定有	0	取組予定有	
12	理	の管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	工术》	0	取組予定無	0	取組予定無	
		る。		•	非該当	•	非該当	
		① 使用端圧力及び吐出量を把握し、負荷に		•	設定済	•	実施済	
13	ロワー及びコンプ	応じた運転台数制御、回転数制御等につい	ポンプ ファン	0	取組予定有	0	取組予定有	
13	13 レッサの負荷に応じ た運転管理	ての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	ブロワー コンプレッサ	0	取組予定無	0	取組予定無	
		数官理 る。		0	非該当	0	非該当	

<sup>※</sup> 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準(平成21年経済産業省告示第66号)の別表第 1 (A) に規定するものをいう。

## 9の2 重点対策の実施状況及び計画 (第3号該当事業者)

		伙仇及○司 回(另 3 万 政 三			策状況及び計	·画(言	十画期間内)	err. In
	重点対策	対策の内容	対象設備	①管理基準等の 設定状況		(	②実施状況	備考
		① 本社等が中心となり、支店等と連携し		0	整備済	0	実施済	
1.4	推進体制の整備	て、地球温暖化対策を推進する管理体制を 整備している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
14	在医体的 公	② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議		0	取組予定無	0	取組予定無	
		等を実施している。		0	非該当	0	非該当	
		① 目的地までの燃料消費量、所要時間等を		0	整備済	0	実施済	
1.5	自動車の適正な使用	考慮した効率的な走行ルート等の情報を運		0	取組予定有	0	取組予定有	
15	管理	転者に伝える仕組みを整備している。 ② ①の仕組みを活用した運用を実施している。 る。		0	取組予定無	0	取組予定無	
	్		0	非該当	0	非該当		
		① 点彩主义上の土仁町部 一之之 2 沙忠	/	0	設定済	0	実施済	
1.0		① 自動車ごとの走行距離、エネルギー消費 量等のデータの定期的な記録等についての (英麗芸術 まかた)		0	取組予定有	0	取組予定有	
16	理	管理基準を設定している。 ② ①の情報を活用した運用を実施している。		0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
		① エコドライブ推進に関する責任者を設置	/	0	設定済	0	実施済	
1.7	エコドライブ推進体	し、エコドライブの実施及びエコドライブ 講習等についての管理基準を設定してい		0	取組予定有	0	取組予定有	
17	制の整備	る。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		0	取組予定無	0	取組予定無	
		る。 る。		0	非該当	0	非該当	
		① 日常の点検・整備に係る責任者を設置	/	0	設定済	0	実施済	
1.0	自動車の適正な維持	し、点検、整備及び点検・整備に必要な知識や技術を習得するための研修等について		0	取組予定有	0	取組予定有	
18	自動車の適正な維持 管理	の管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		0	取組予定無	0	取組予定無	
		5.		0	非該当	0	非該当	

# 地球温暖化対策計画書

## 1 事業所等の概要

	4 / 1 4//	1 11 4 2 1	,,,,,												
事	業所	等	の名	名 称	称 AM社 AS横浜ビル										
事	事業所等の所在地 神奈川県横浜市都築区池辺町4261番地														
延	床	面	積	34	4380	m²	原油換算エネ ルギー使用量	1884	k l	事業所等の区 分	研究施設				
工管	ネ <i>/</i> 理	レ ギ 権	_ 限	全てる	有り		所 有 形 態	所有(オーナ	—)						

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

## 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

			_	特定温室効果ガス排出量			(基礎) ※ 削減率			原 単 位						
基	準 (2018	年(年度)	度	3, 556			t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	103. 43			t-CO <sub>2</sub> /	千m2	
目	標	年 l年度)	度		3, 556		t-CO <sub>2</sub>	0.0	%	目標原単位		103. 43		t-CO <sub>2</sub> /	千m2	
	(2021				0,000		0 002	0.0	,,		削	減	率	0.0	%	
					総括票に同じ	0	個別票対	象事業原	<b>听独自</b>							
	排出の抑制に係る				事業の更なる拡 ネ機器への切り						地过	首に取り	組み	みます。		
目標の設定の考えた			え方													

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数 (電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数) を使用すること。

# 地球温暖化対策計画書

## 1 事業所等の概要

事	事業所等の名称パナソニック株式会社 佐江戸事業場												
事	事業所等の所在地神奈川県横浜市都筑区佐江戸町600番地												
延	床	面	積	78	8476	m²	原油換算エネ ルギー使用量	3008	k l	事業所等の区 分	事務所		
工管	ネ 理	ル ギ 権	_ 限	全てる	有り		所 有 形 態	所有(オーナ	—)				

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

## 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

				特定温室効果ガス排		(基礎) ※ 削減率			原 単 位						
基	準 (2018	年(年度)	度	5, 570		t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	70. 98			t-CO <sub>2</sub> /	千m2	
目	標	年	度	5, 453		t-CO <sub>2</sub>	2. 1	%	目標原単位		69. 49		t-CO <sub>2</sub> /	千m2	
	(2021	年度)		0, 100		2	2. 1	,,		削	減	率	2. 1	%	
				○ 総括票に同じ	•	個別票対象	象事業	所独自							
	排 出 の 抑 制 に 係 る 目標の設定の考え方			・省エネ法と連携し、・働き方改革で弊社を場所に捕らわれない	が取り	組んでい	る「自	宅及び	外出先のテレ	ワー	ク」を				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数 (電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数) を使用すること。